ゴジラ対メカゴジラ（1974）

GODZILLA VS THE BIONIC MONSTER

メディア 映画
ジャンル 特撮　ファミリー
製作国 日本
色彩 Color
時間 84分
初公開日 1974/03/21
映倫 G

【解説】

沖縄海洋博の工事現場である洞穴から奇妙な壁画と獅子の置物が発見された。建築技師の清水敬介は、現場で知り合った首里大学考古学教室の研究助手・金城冴子を伴って叔父でもある考古学の権威・和倉博士を訪れる。一方、敬介の弟・正彦が玉泉洞で見つけた未知の金属片は宇宙工学博士の宮島教授の調査によってスペース・チタニウムだと判明。そして壁画の予言通り富士山からゴジラが出現したが、その前に仲間のはずのアンギラスが立ちはだかった。御殿場で死闘を繰り広げる二匹の怪獣。アンギラスを撃退したゴジラは次にコンビナートを蹂躙していく。御殿場の焼け跡でまたしてもスペース・チタニウムを発見した敬介と宮島教授一行はゴジラの後を追うが、そこにもう一匹のゴジラが現れた。富士山から現れたのは全身を金属で覆われたメカゴジラだったのだ。しかし２頭の激闘は放射能火炎とスペースビームの大スパークによって終わった。傷ついたゴジラは海中に没し、機体に損傷を受けたメカゴジラは飛び去った。正彦と宮島教授、娘の郁子はスペース・チタニウムの謎を追って玉泉洞へ向かうが、彼らを待ち受けていたのはメカゴジラを操り地球を滅亡させようと企むブラックホール第三惑星人だった。彼らは正彦と郁子を人質に、破壊されたメカゴジラのヘッドコントロールの修理を宮島教授に強制する。置物の謎を解き海路で沖縄へやって来た冴子と敬介は、宮島教授たちが行方不明になっている事を知る。玉泉洞に向かった敬介は第三惑星人に襲われるが、その危機はトップ屋として彼らの回りに出没していた南原によって救われる。彼はインターポールの秘密捜査官だったのだ。基地に潜入した二人は宮島教授たちの救出に成功。壁画の予言が確実に現実のものとなっているため敬介と冴子は置物とゆかりのある安曇家に向かい、南原、正彦、宮島教授の３人は第三惑星人の基地を破壊するため再び玉泉洞へ入っていく。やがて翌朝、予言通り伝説の怪獣キングシーサーがその姿を現したが、修復されたメカゴジラも出現しシーサーは窮地に立たされる。そこへ傷の癒えたゴジラが上陸、二匹の怪獣は協力してメカゴジラに立ち向かっていく。地上では三大怪獣による死闘が、地底では異星人の陰謀を阻止するための戦いが始まったのだ。

ゴジラ生誕２０周年記念に相応しく、ゴジラＶＳゴジラという図式を作り出した作品で、７５年に開催される沖縄海洋博も合わせて返還間もない沖縄を舞台にしたところも話題だった。異星人侵略テーマとキングシーサーをめぐる伝奇ミステリの趣向を融合させたストーリーも娯楽性に富み、テンポの良い演出と共に肩の凝らない一編となっている。特撮では、空をも焦がさんばかりに爆発炎上を繰り返すコンビナートを背景に戦うシーンが中野特撮の真骨頂を思わせて白眉だが、この映画はやはりメカゴジラそのものの魅力に尽きるだろう。デザイン・造型共に申し分ないのは当然として、足元からパンアップする間に手や口といった各パーツの可動ショットを細かくインサートしていく登場時のシーン、前にゴジラ後ろにキングシーサーがいながら前面後面同時に攻撃するカット、メカゴジラ自体は微動だにせず全ての武器を発射し続けて圧倒的火力を誇るくだりなど血沸き肉踊るシーンが数多い。もちろん、佐藤勝の小気味よい“メカゴジラのテーマ”も快感だ。案の定メカゴジラに人気は集中し、次回作は正当な続編『メカゴジラの逆襲』となった。なお本作は「東宝チャンピオンまつり」の一作として、『ハロー！フィンガー５』『ウルトラマンタロウ　血を吸う花は少女の精』、およびアニメ『新造人間キャシャーン』『侍ジャイアンツ　殺生河原の決闘』『アルプスの少女ハイジ』と共に上映された。

【登場怪獣】ゴジラ／メカゴジラ／キングシーサー／アンギラス

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。　Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.

【クレジット】

監督	福田純	
製作	田中友幸	
原作	関沢新一	
	福島正実	
脚本	福田純	
	山浦弘靖	
撮影	逢沢譲	
美術	薩谷和夫	
編集	池田美千子	
音楽	佐藤勝	
特技・美術	青木利郎	
特技・合成	三瓶一信	
特技・撮影	富岡素敬	
特技監督	中野昭慶	
アクション	久須美護	
	図師勲	
	森一成	
出演	大門正明	清水敬介（国馬組建築技師）
	青山一也	清水正彦（敬介の弟）
	田島令子	金城冴子（首里大学研究助手）
	平田昭彦	宮島秀人（宇宙工学博士）
	松下ひろみ	郁子
	小泉博	和倉博士
	今福正雄	国頭天願
	ベルベラ・リーン	国頭那美（踊り手）
	岸田森	南原（インターポール捜査官）
	睦五郎	黒沼（ブラックホール第三惑星人）
	草野大悟	柳川（ブラックホール第三惑星工作員）
	鳥居功靖	田村
	佐原健二	船長
	小川安三	現場監督
	渡辺高光	黒沼の部下
	遠矢孝信	黒沼の部下

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.